

2021年度楡庭会臨時総会報告

日時：2021年1月9日(土)19:00-20:45 (ZOOMによるオンライン会議)

出席者名：(敬称略)

関東楡庭会 S46 勇崎一敏、S47 安達隆、S49 桑田雄平、S50 大野賢一、
S55 米原稔一、S55 佐藤光信、S57 西田純、S60 藤原光章

関西楡庭会 S46 林英俊、S50 高田裕弘

中京楡庭会 S43 久保田忠男、S51 大浦裕、S63 衣澤喜幸

北海道楡庭会 S47 上田一郎、S48 干場信司、S51 加藤ひとみ、S53 蒲生清、
S54 深谷ひろみ、S57 太田正人、S59 佐々木孝幸、
H21 矢内穂高

資料

- ・別紙—1：会計処理見直し案のイメージ図
- ・別紙—2：2020年10月会計処理の見直し案
- ・別紙—3：全国楡庭会運営費収支の推移

議事内容

1 会長挨拶 (干場会長)

楡庭会の会計処理の見直しについて勇崎さんを中心としたプロジェクトチームを発足して検討をしていただいた。2020年度の決算よりこの方式に切り替えるために臨時総会を開催するもの。

2 楡庭会の会計処理の見直しについて

1) 会計処理見直し案の説明 (勇崎)

- ・現在の資金の流れの説明 (別紙—1)
- ・現時点での会費納入実績は以下のとおり
銀行口座振替：180件、約128万円
ゆうちょ振替：71件約54万円
TOTAL 251件、約182万円
- ・集金活動がほぼ100%全国楡庭会に集約化した現在では全国が集めた資金を地区に一旦送金する方式では合理性がなく、学生への資金交付が遅れる弊害が発生しているため、全国の年会費と寄付金についての資金のやり取りをやめることを第一の提案とする。(別紙—2の提案1)
- ・口座振替手数料は以下のとおりとなっており、現在振替手数料は地区負担だが、集金を実施している全国負担とし、増加する全国の負担を実質イーブンとするために全国と地区の年会費の割合を1,200円—800円から1400円—600円に変更す

ることを第二の提案とする。(別紙—2の提案2)

口座振替手数料

- ・三菱 ujf ファクターによる口座振替は振替毎に 5,000 円/回と 176 円/件
- ・ゆうちょ振替は窓口の場合 203 円/件、ATM の場合 152 円/件
- ・別紙—3 全国楡庭会運営費収支の推移による全国会計の補足説明
- ・上記提案 1, 2 により全国楡庭会の会計処理は、3 月末に当該年度の会費と寄付金を締める。そして、4 月中旬ころまでに、地区に @600 円×人数分だけを送金するという、シンプルな会計処理となる。

2) 会計処理見直し案の議事

- ・地区への振込が 4 月中旬となると地区の決算実施時に未収となるので、地区への振込を 3 月末に実施してほしい。(米原)
- ・可能だが、初回でもあるので、できれば 3/31 に振込こととし、できない場合でも 4 月中旬までに振込こととしたい。(勇崎)
- ・提案 1, 2 は提案どおり承認され、2020 年度の会計から実施することとする。

3 総会の実施形式

今後の総会及び役員会はオンライン形式で実施することを提案する。(太田)

上記提案に対して、意義なく承認された。

今年は 6 月を目途に総会を実施するように調整する。(太田)

4 学生の活動について(佐々木監督)

- ・今年度の活動は中止で、春合宿も中止となった。
- ・来年度は活動が再開するとするとすぐ春の大会となるので、4 月の上旬に札幌市内のコートを借りて集中練習をするように学生には指示している。
- ・2 月に実施の追いコンも今年は中止。

5 その他連絡事項等

1) 楡庭会 HP の改定

- ・昨年卒業した清水君が作成中だが、掲示板の作成で手間取っている。そこを省いて 4/1 に改定予定。

2) 札幌テニス協会の理事長に蒲生(S53)さん、相談役に佐々木美津子(S60)さんが 4 月に就任予定。

3) 東北大戦は学生が中心(4 年生の前主将西島君)となって動画配信を実施。今後もこの方式を続けたい。

4) 各地区の状況

- ・関東楡庭会
- ・昨年 9 月末に年代別(60 歳前後)のテニス会を小樽商大の東京緑庭会と一緒に

に開催した。その他の行事は全て中止。

- ・ 中京楡庭会
 - ・ 全ての行事が中止。学生の春合宿での懇親、インカレ応援もできなかった。
- ・ 関西楡庭会
 - ・ 全ての行事が中止。3月の総会は5月くらいに実施することで検討中。今年の7大戦は阪大か京大なので、応援に行く予定。
- ・ 北海道楡庭会
 - ・ 細々とテニス会を実施中。（昨年12月及び今年1月実施予定）
 - ・ 4年生と会う会を実施できなかったのも、何らかの形で開催を検討したい。
 - ・ コロナ次第だが、活動が開始された場合には学生の活動支援を考えていきたい。

5) 臨時で支援金を集める方法をデジタル化できないか？（米原）

- ・ いくつかの案（以下）がでたが、次の総会までに検討し、議論する。（太田）
- ・ メールで連絡する。ただし、すべての人への連絡ができない。紙の方が入金率が高い。
- ・ 卒年幹事をうまく使って連絡できないか？
- ・ 王座の支援金の依頼は学生が主体的に実施しているのではなく、楡庭会で準備し、学生が封緘、封印を手伝ってもらっているのが現状。結果報告は学生が実施している。
- ・ 学生のHPに支援依頼の内容及び学生の口座番号を載せて、楡庭会はそれをOBに連携する。（学生が管理することに懸念がある。）

6) 7大学のOB戦は昨年は中止で、今年は2月の幹事会で決定予定だが中止の見込み。

以上